

そろばんを 7 年 (年長～中 1 まで) するとどうなるか

私は、そろばん指導者の夫であり、
現役でそろばんをしているこどもが 2 人います。
それぞれ小 5、中 1 です。



私は指導者ではないため
保護者の方の目にお子様がどのように映るのか
リアルにお伝えできるのではないかと考えております

今回は私の娘が中 1 でどんな状態かをお伝えしようと思います。

【結果】

そろばん：3 段

暗算：準 3 段

★全ての処理速度が飛躍的に UP

具体的に言うと

暗算で↓が 30 秒

No	01-06
1	8,241,693,075
2	9,608,274,531
3	2,519,043,687
4	6,475,839,102
5	3,067,125,894
6	4,932,857,061
7	6,894,720,315
8	3,962,514,780
9	8,150,792,346
10	5,401,387,269
計	59,254,248,060

暗算で↓が9秒

58	×	9,608	=	557,264
----	---	-------	---	---------

1級をクリアし、段位に入ってくると
それくらいの速度でできるようになります。

もう少し実感できる例

↓小5の教科書に出てくる問題

$$4.1 \times 2.3 =$$

これを暗算でやってみてと言うと、
問題を伝えた瞬間に答えを言えます。

これが、問題を解いた時の成果になります。

ただ、私が個人的に思う

そろばんを習う最大のメリットは

これです↓

「全ての処理速度が
飛躍的に UP する」

例えば、小6で所要時間25分の
国語のテストを受けます。

問題を解く7分・3分見直し。計10分。

と、そろばんしていない子は25分かかるところを
半分以下の時間で出来ます。

別の言い方をすると、本人が普通の状態
(特に急いでいない状態)で、

何かをするときに2倍の時間を使えるようになる！

こんなの私からしたらほぼ反則です。

界王拳ですよ(笑)。

しかも、この能力は大人で身に付けようとする
と相当難しいように思います。

私も試みましたが現時点では未習得です。

年長から小学生の時期が何事も
吸収し易い時期ですので、
最もスムーズに入手出来ると思います。

この「処理速度UP」は、
段位を越えた後に使えるようになる
いわばご褒美のような副産物なのですが、

お子様がこれから生きて行く上でとても
重要な事だと思います。

少なくとも私は、他の習い事でどんな事・
どんな練習をしたらこの能力を鍛える事が
出来るようになるのか分かりません。

毎日歯をみがくのが当たり前のように
そろばんを習慣化し、
制限時間内に多くの問題を解く訓練を
積み重ねることで
この「**超高速処理**」を
手に入れる事ができます。

中学生以上になると、テスト勉強等で、
短時間に大量の内容を覚える必要があるので
処理速度が速くなるのは
圧倒的に有利だと思います。

今、私が見る限りそろばん・暗算が

段位に達しているお子様は

この能力を使える状態になっています。

最後に、

そろばんは日々の積み重ねが必要です。

お子様がどんな習い事を始める時もそうですが、
一定のレベルに達するまでにはいくつも壁があって
それを越えた先に、楽しさがあると私は思います。

そろばんでは 6 級が壁となるため

6 級を合格すると楽しくなり、

ハマった状態になったりします。

まずは 1 級合格を目指して頑張りましょう

是非、毎日コツコツを続けて

「超高速処理」

を身に付けてみてください。

我々(市川そろばん)は、

そんなコツコツ頑張るお子様たちの成長を

全力サポートいたします